

日付:2003年7月15日

提出元:NTT 東日本ⁱ

題名:G.992.1 AnnexC DBM(OL)のスペクトル適合性検討

1. はじめに

本寄書では、G.992.1 AnnexC DBM(OL)のスペクトル適合性について提案する。

2. G.992.1 AnnexC DBM(OL)について

平成15年7月9日に公開されたスペクトル適合性確認結果報告書(以下報告書)では、既存未確認方式としてG.992.1 AnnexC DBM(OL)[アッカネットワークス仕様]が確認された。

報告書の資料3を見ると、G.992.1 AnnexC DBM(OL)[アッカネットワークス仕様]として確認された送出電力仕様は、PSDマスクとして上り下りともG.992.1 AnnexAを参照しており、特に個別のシェイピング等を加えたものではない。

妨害源PSDとして、PSDマスクから3.5dB減じた計算結果も複数社にてクロスチェックを終わっていることから、本計算結果をG.992.1 AnnexC DBM(OL)のスペクトル適合性結果として扱っても問題は無いと考える。

3. 結論(提案)

G.992.1 AnnexC DBM(OL)は収容制限無し、距離長制限2.5kmのクラスCとする。

別途本方式を使用する事業者の提案により、クラスA'化、若しくは緩和値考慮による限界線路長見直しの議論を行う。

以上

ⁱ NTT 東日本 成宮 憲一、仲山 洋

E-mail : k.narumiya@east.ntt.co.jp,y.nakayama@east.ntt.co.jp